

いよいよイエスさまのたんじょうがめのまえにありますね。みなさまはじゅんびばんたんですか。まいにちのいのり、いろぬりとちよつとがまんすることをわすれていませんか。がんばってね。リーダーたちもがんばっていますよ。

「そのとき」てんしガブリエルは、ナザレというガリラヤのまちにかみさまからつかわされた。ダビデのヨセフのいいなずけであるおとめのところにつかわされたのである。そのおとめのなは MARIA といった。てんしは、かのじよのところいきていった。

「おめでとう、めぐまれたかた。しゅはあなたとともにおられる。」MARIA はこのことばにとまどい、いったいこのあいさつはなんのことかとかんがえこんだ。すると、てんしはいった。「MARIA、おそれることはない。あなたはかみからめぐみをいただいた。あなたはみごもっておとこのこをうむが、そのこをイエスとなづけなさい。そのこはいだいなひとなり、いとたかきかたのこといわれる。かみであるしゅは、かれにちちダビデのおうぎをくださる。かれはえいえんにヤコブのいえをおさめ、そのしはいはおわることがない。」

MARIA はてんしにいった。「どうして、そのようなことがありえましょうか。わたしはおとこのひをしりませんのに。」てんしはこたえた。「せいれいがあなたにくんだり、いとたかきかたのちからがあなたをつつむ。だから、うまれるこはせいなるもの、かみのことよばれる。あなたのしんるいのエリサベトも、としをとっているが、おとこのこをみごもっている。ふにんのおんなといわれていたのに、もうろっかげつになっている。かみにできないことはなにひとつない。」MARIA はいった。「わたしはしゅのはしためです。おことばどおり、このみになりますように。」そこで、てんしはさっていった。

このはなしをゆっくりよんでみたらすこしわかりましたでしょう。みんなにおききたいことがあります。じぶんがなにかをやりたいことと、またたのまれてやることのちがいをわかりますか。どちらがむずかしいとおもいますか。

リーダーはあることをたのまれてとてもこまったことがありました。やりたいとおもっていないのに、「はい」とこたえたほうがいいか、「だめ」とこたえたらいいのかこころがまよってしまいました。しかしおちついてかんがえてみたら、かみさまののぞまれることやごけいかくのおてつだいをすることができたら、やっぱり「はい」とこたえることにしました。

きょうのふくいんでは、てんしガブリエルが MARIA さまのところにかみさまからつかわされたとき、またこえをかけられたとき、「おめでとう、めぐまれたかた、しゅはあなたとともにおられます。」ときいたとき、MARIA さまはびっくりしたことでしょう、そのうえにふあんもかんじたでしょう、そのうえになんのことかもりかいできませんでした。

しかし、かみさまのちからがじぶんにはたらくことと、またかみさまにはおできにならないことは、なにひとつもない、ということをしてんしからきき、MARIA さまは「わたしはしゅのはしためです。おことばどおりになりますように。」とこたえました。それでわたしたちのすくいぬしイエスさまがうまれることになったのです。

MARIA さまは「はい」とこたえて、かみさまのごけいかくがおこなわれるためのだいじなおてつだいをなされたのでした。わたしたちも MARIA さまのように、かみさまからおめぐみをいっぱいかんじて、そのよびかけにまよわず「はい」とよろこんでこたえることができるようにしていきたいですね。

12がつ25にち、ごご2じからの子どものミサは、コロナのために中止になりました。みなさんも、そしてリーダーもさんねんですけれど、しかたがありません。おうちで、かぞくのみんなで、クリスマスをおいおいしてくださいね。

12月27日と2021年1月の3日は「きょうかいがっこうコーナー」お休みです